

コロナウィルス感染症対策ガイドラインに則した本大会の運営について

1. 試合会場入場に関して

- 大会出場選手、監督、マネージャー、外部コーチ以外は、試合会場への立ち入りは、ご遠慮いただきます。
- 参加中学生用 健康確認書、引率者用 健康確認書を入場時回収します。提出のない者の試合会場の立ち入りは例外なくお断りします。
- 発熱者と健康状態の確認できない者は会場に入場できませんので、健康確認書を忘れてきた場合は、提出するまでは試合に出場できません。
- 引率者は、当日参加同意書を参加者分持参し、必要があれば提示できるようにしておいてください。参加同意書のない選手は試合に出場できません。

2. 試合会場入場後の動きについて

- ① 入場したら、すぐ手を洗ってください。入場したら、試合のあるコートに真っ直ぐ向かってください。
- ② 試合以外では、必ずマスクをしてください。
- ③ 着替えは更衣室を利用してください。更衣室の長時間の利用は避けてください。
- ④ 私物は、外靴を含めてバッグひとつに入れられる状況にして、常に携帯してください。
- ⑤ 開・閉会式、表彰式は、参加者が密になる状態を避けるため、行いません。引率者から当日の注意を確認してください。
- ⑥ 審判は相互審判制で行いますが、状況によっては審判に協力してもらうことがあります。審判（主審・線審）、得点表示係など、本部から指示されたら、学校に関係なく協力してください。
4. 競技について（1）選手および試合（2）審判（3）観戦・待機等 を確実に確認し、試合に臨んでください。
- ⑦ 試合に敗退したら、審判協力が無い場合は、すみやかに帰宅してください。

3. その他の留意事項

- ① ドア及び窓を常時開放し、換気を行いながら競技を進行します。
- ② シャトルコックは、飛行に影響が出る可能性があるため、消毒等は行ないません。こまめに交換をすることや、試合前後の手洗いなどで対応してください。
試合前後の手洗いを励行してください。
- ③ 主審のかごや得点板、線審のイス、得点板、モップ等、試合で使用する備品類のこまめな消毒など衛生対応しますが、**使用後は手指消毒を心掛けてください。**
- ④ 洗面所（トイレ）は感染リスクが比較的高いと考えられます。手洗い場の石鹸、ペーパータオル、手指消毒液をある程度準備はしますが、各校での準備もお願いします。
- ⑤ ゴミは全て持ち帰り自宅で処分してください。

4. 競技について

(1) 選手および試合

- ① 選手同士や審判員との握手は行いません。
- ② ウォーミングアップは距離をあけて行います。
- ③ コートへの入退場は、指定された時間に、速やかにコートに集合します。
- ④ コートサイドにはかごやドリンクケースは設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイドの所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに収容してください。
- ⑤ ラケット・タオル等の用具の貸借はしてはいけません。
- ⑥ 床の汗拭きは、モップもしくは所定の用具を使用してください。
- ⑦ シューズの裏を手で拭かないでください。
- ⑧ 意識的に試合中の声出しはしないでください。
- ⑨ プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わないでください。
- ⑩ コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行ってください。ベンチからのインプレーでないときのアドバイスについても、常識の音量の範囲内で、最小限にとどめてください。

(2) 審判

- ① 主審、サービスジャッジ、線審、得点係等は、マスクを着用してください。
- ② トスは、フィジカルディスタンスを確保して行います。トス時、選手と審判間のあいさつや試合前後の握手は行いません。
- ③ コールは、必要最小限とします。「プレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」等のみで行います。
- ④ 線審は、指定の合図を行い、コールをしなくてもよいですが、マスクをしているので、常識の音量の範囲であればコールしても構いません。
- ⑤ 得点板を使いますので、主審はポイントをコールしなくてもよいですが、マスクをしているので、常識の音量の範囲であればコールしても構いません。
- ⑥ 線審席・コーチ席・得点板等を定期的に消毒しますが、**試合前後、主審、線審後の手洗い、種子消毒を励行してください。**
- ⑦ シャトルの交換は、主審の許可を得て、選手がシャトルをコート備え付けの筒から直接取り出し、使用済みシャトルは、選手が回収ボックスに入れてください。

(3) 観戦・待機等

- ① 観戦するときはマスクを常時着用し、コートサイドに距離を空けて座り、場所を移動しないこと。
- ② 観戦中の応援は、声を出さず、拍手のみで行う。